

地方が回復しなければ
日本は良くなりません。
自治労の代表として
たたかっています!



あいはらくみこ

参議院議員(比例代表)



全日本自治団体
労働組合北海道本部
〒060-0806 札幌市北区
北6西7北海道自治労会館
電話 011-747-3211
FAX 011-700-2053
編集・発行 谷川 広美

家庭版

機関紙は
家族と読み
ましょう!

参議院選挙
特集

メールマガジン
の登録はこちら



QRコードを読み
取り後、件名・本
文を入力せずに
送信して下さい。

安倍政権は、公務員給与をこれまで以上に削減しなければ、住民サービスを行うための大事な
お金である「地方交付税」を減額するとしています。そもそも地方交付税は道や市町村の税収
の大小にかかわらず住民サービスを均衡にするための大切なお金です。地方の話も聞かずに
「給与を減らさなければ地方交付税を削減する!」と一方的に強要していることは、まさにイ
ジメです。やむなく給与を削減した道、市町村は現在50以上になり、今後も増え続ける見込
みです。一方で安倍政権は、「地方自治体の機能を強化して、地方分権を推進する」と矛盾し
た公約を掲げています。自治労は労働組合ですが、一方で地方自治体業務の改善と発展を支援
しています。いま、私たちが頑張らなければ「地方自治体の未来」はありません。

自治労道本部は第115回中央委員会で「あいはらくみこ」さんを推せん決定しています。

比例代表選挙は個人名の投票がベスト!

「無関心」でいられますか？ 政治はあなたの背後についてまわります。

私たちの生活に関わる法律や制度は、地方の議会や国会で決められます。昨年の衆議院議員選挙は過去最低の投票率でした。その原因は政界に対する失望感、政治に対する傍観者的な態度があるとされています。しかし、選挙の棄権は、結果的に私たちの背後についてまわります。だから、「政治に無関心」ではられません。

今の政権にまかせると...

- **経済政策一辺倒。**
一部のお金持ちや大企業が優遇される政治。労働者の賃金は上がる保証なし。
- **TPPの影響で緩和される「生活に関わる安全基準」。**
医療レベルの低下。農薬使用の自由化。環境レベルの低下。
- **完全武装化した「国防軍」の創設。**
自衛隊から脱皮し完全武装化。国民に対する「徴兵制度」復活。
- **解雇自由化。**
労働基準法を改正し、事前通告なしにお金で解決できる。
- **公務員の解雇自由化。**
民間同等の人事評価の導入。評価が悪ければ解雇可能。

「期日前投票」は公示日の翌日から投票日の前日

2013年 日 月 火 水 木 金 土

7月

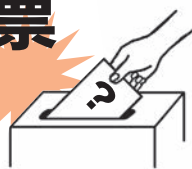
				公示日	7/4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	
14	15	16	17	18	19	20	

参議院議員選挙・投票日

21

期日前投票ができる日
7/5(金)~7/20(土)

あなたの1票
ムダにしないで!!

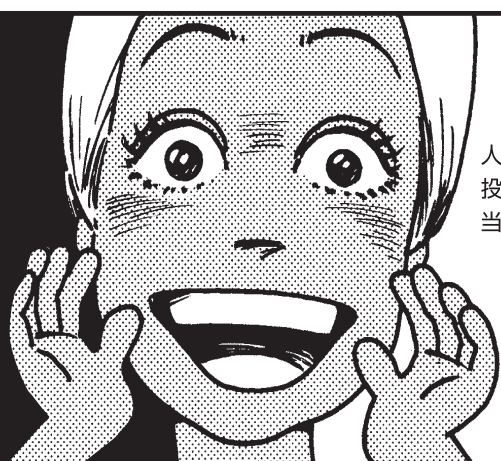


詳しくは市町村の選挙管理委員会に確認してください

投票日に選挙に行けない人は、投票日前に投票することができます。(期日前投票)

「選挙に行かないことは人間の権利と自由を捨てることです」
「権利を捨てることは政治の言いなりになることです」

比例代表は 個人名で 投票しましょう



個人名の投票がベスト!

参議院の比例代表選挙は、政党名と個人名のどちらでも投票できます。個人名で投票すれば、政党にも投票したことになり、当選させたい人も選べるのです。だから、個人名で投票するのがベスト。

参議院比例代表選挙のしくみ

政党名で書かれた票と個人名で書かれた票の合計数に応じて各党に議席が割り当てられます。その政党のなかで誰が当選するかは、個人名で書かれた票の多い順に決まります。